

令和6年 年頭の挨拶

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、町議会を代表し、新年のご挨拶を申し上げます。

私は、昨年8月の臨時議会において、議員各位のご推挙をいただき、議長という大役を仰せつかりました。その職責の重さを認識しつつ、公平公正な議会運営を目指して、微力ではございますが、誠心誠意努めてまいりました。新年を迎えるにあたり、改めて、町民の皆様と議員各位のご指導とご協力に対して、感謝とお礼を申し上げます。

美郷町議会では、令和2年以降、コロナ禍で開催できなかった議会報告会を昨年2月と11月にそれぞれ、邑智・大和の2会場で開催することができました。

この議会報告会においては、「議会だより」を通して本会議（定例会・臨時会）や各委員会の審議の内容、町の政策に対する議論・提言などご報告させていただきました。

また、令和4年に設置されました議会改革特別委員会では、住民の皆様からのご意見をもとに、議員定数と報酬について、今尚、調査・検討を行っておりますが、その状況につきましても、逐次ご報告させていただいたところです。

引き続いての意見交換では、地域の実情や課題、議会への要望など、大変貴重なご意見やご提言をいただくことができました。久しぶりの開催となりましたが、改めて、議会としての広聴活動の重要性を認識することができました。

今後も町民の皆様からいただきました声を議会活動に反映してまいりたいと考えております。

議会は、町民の皆様に寄り添った身近な存在でなければなりません。時代の変革を的確に捉え、町政の最終決定機関として、また主権者である町民の皆様に代り執行機関を監視・評価し、しっかりと責任を果たしてまいります。

二元代表制の一翼を担う議会がその機能を十分に発揮し、皆様の声を町政に的確に反映させていきます。

議員一丸となって期待に応えるべく、最大限の努力を傾注してまいりますので、更なるご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今年辰年であります。「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、縁起が良いとされる龍（竜）を意味しており、活力旺盛に大きく成長し、形が整う年だそうです。

結びに、新しい年が町民の皆様にとりまして、幸せで実り多い年となりますよう、議員一同心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

令和6年1月1日

美郷町議会 議長 原 克美